

ごとう通信

第 48 号

平成 16 年 12 月 1 日

十二月一日、ふれあい歯科ごとうの誕生日でもあります（もう一つは僕の誕生日）。昨年十二月一日、冷たい雨が降る日に開業しました。初日の準備も十分でない中、「傘立てどうしよう」「濡れた上着はどうすればいい」などはしやぎながら半日過ごしたことが懐かしく思い出されます。

さて、この一年、いろいろなことがありました。診療については計画通り進んでいるなあと感じています。開業前から「どういう歯医者者だったら行きたいかなあ」と考え続けていたので、道半ばではありませんが、まずまずと感じています。

また、当初から計画はしておきながら不安だったミニサロン「なご

み」が、苦勞をしながらも継続的に開催されていることを本当にうれしく思っています。これも講師の先生、そして熱心に参加していただける皆さんのおかげだと感じています。夏から

は、社会福祉協議会の橋渡しもあり、ご近所に住んでおられる障害をお持ちのお子さんがサロンに遊びに来てくれるようになりました。当初の予定にもなかった本当にうれしい誤算です。

私たちのサロンは、大人数でやれば成功というものではありません。少人数でも楽しく、和気あいあいとした仲間作りのできる場を継続的に提供できればと思っています。



第 1 号患者さんは紙ひもクラブの岡田先生

先日、「いなげや」でお母さんに怒られている子供がいました。「言うこと聞かないとは医者さんに連れて行くよ！」何とシヨッキングな一言！ 私たちは、「良い子にしていたからふれあい歯科に行こう」と言われるようなところにしていければと考えています。これからもよろしくお付き合いください。

平野融&ウエキ弦太
ギターコンサート

十一月二十七日（土）、平野融さん